

科 目 名
ナノサイエンス演習 Exercise on Nanoscience

3年 後期 4単位 必修

全 教 員

概 要

新素材科学、環境科学、バイオ関連科学の各分野の教員の指導の下に、各学生が興味を持つナノサイエンスに関する課題について、調査研究あるいは実験を行い、その途中経過を定期的に報告し、最後に得られた結果をレポートとしてまとめ、口頭で発表する。これにより、各分野に関する専門知識を深め、それを問題解決に利用することができる応用能力を習得させる。また、就職活動に関する指導や情報提供も併せて行い、スムーズに活動が行えるような環境を提供する。

目 標

上記のナノサイエンスの3分野のうち、1コース以上に関する専門知識を深めると共に関連する実験技術と解析・評価方法を習得する。これらを問題解決に利用することができる応用力を修得する。

授業計画

テ ー マ	内 容
① オリエンテーション	次回以降に関する配属および指導方針について説明する。
② 以降は各分野において演習	各学生に与えられた課題についての調査研究あるいは実験を行う。 得られた結果についてレポートを提出し発表を行う。

授業方法

各学生はナノサイエンス学科の各専門分野に分かれ、教員の指導を受けながら、与えられた課題に対する調査研究や実験に取り組む。最後に得られた結果をレポートにまとめて提出し、発表する。

学習到達度の評価

- ① 学生の調査や実験の途中経過の報告時、および最終レポート提出時には教員から質問を行い、理解を促す。
- ② 実験中に補足説明あるいは各種文献等を使用する勉強会を適宜行い、発展学習を促す。
- ③ 最終レポートから学習到達度を評価して今後の授業の参考とする。

評価方法

レポートの内容を中心に成績の判定を行うが、出席状況、受講態度なども加味して総合的に評価する。

教 材

適宜、各種プリント資料や参考文献を使用する。